

平成17年7月度 販売電力量

1. 概況

7月度の販売電力量は70億79百万kWhとなり、前年に対し 0.5%と6か月ぶりに前年を下回った。

(1) 一般需要(販売電力量合計から大口電力を除いたもの)

業務用電力の需要数の増加はあるものの、7月の気温が前年に比べ低めに推移したことによる冷房需要の減少などから、前年に対し 1.0%と6か月ぶりに前年を下回った。

	6月				7月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	23.2	23.7	27.2	24.7	26.5	27.6	28.5	27.6
前年差	0.5	1.1	1.6	0.3	0.8	1.6	0.9	1.0
平年差	1.5	0.9	3.2	1.9	0.8	0.5	0.7	0.7

(2) 大口電力需要

鉄鋼は減少したものの、窯業土石や電気機械などが増加したことから、前年に対し+1.0%と19か月連続で前年を上回った。

2. 用途別実績

(千kWh, %)

		実績	前年比	年度累計 前年比	
特定規模 需要以外 の需要	電 灯	2,172,144	97.7	101.3	
	電 力	低 圧	541,230	93.5	98.2
		その他	81,319	97.3	99.7
	電灯・電力計		2,794,693	96.8	100.8
特定規模 需要	業 務 用	1,749,008	101.9	103.8	
	産 業 用	2,535,321	101.0	101.7	
	特定規模需要計	4,284,329	101.4	102.5	
販売電力量合計		7,079,022	99.5	101.8	
(注): 産業用電力には、その他電力を含む					
(再掲)	一 般 需 要	5,151,433	99.0	101.6	
	大 口 電 力	1,927,589	101.0	102.2	

3. 大口電力産業別実績

(千kWh, %)

		実績	前年比	年度累計 前年比
機 械	電 気	527,179	101.9	102.3
	輸送用	103,758	104.7	100.3
	その他	41,736	108.0	108.5
	計	672,673	102.7	102.3
鉄 鋼		176,999	87.3	97.4
化 学		153,961	106.2	106.5
窯業土石		96,780	111.4	108.3
(セメント)		62,181	116.8	111.4
食 料 品		161,870	100.8	100.4
パルプ・紙		32,371	101.3	94.9
非鉄金属		88,299	107.0	108.2
その他		544,636	100.1	101.8
合 計		1,927,589	101.0	102.2

(参考) 電力各社別販売電力量(17年7月)

(百万kWh, %)

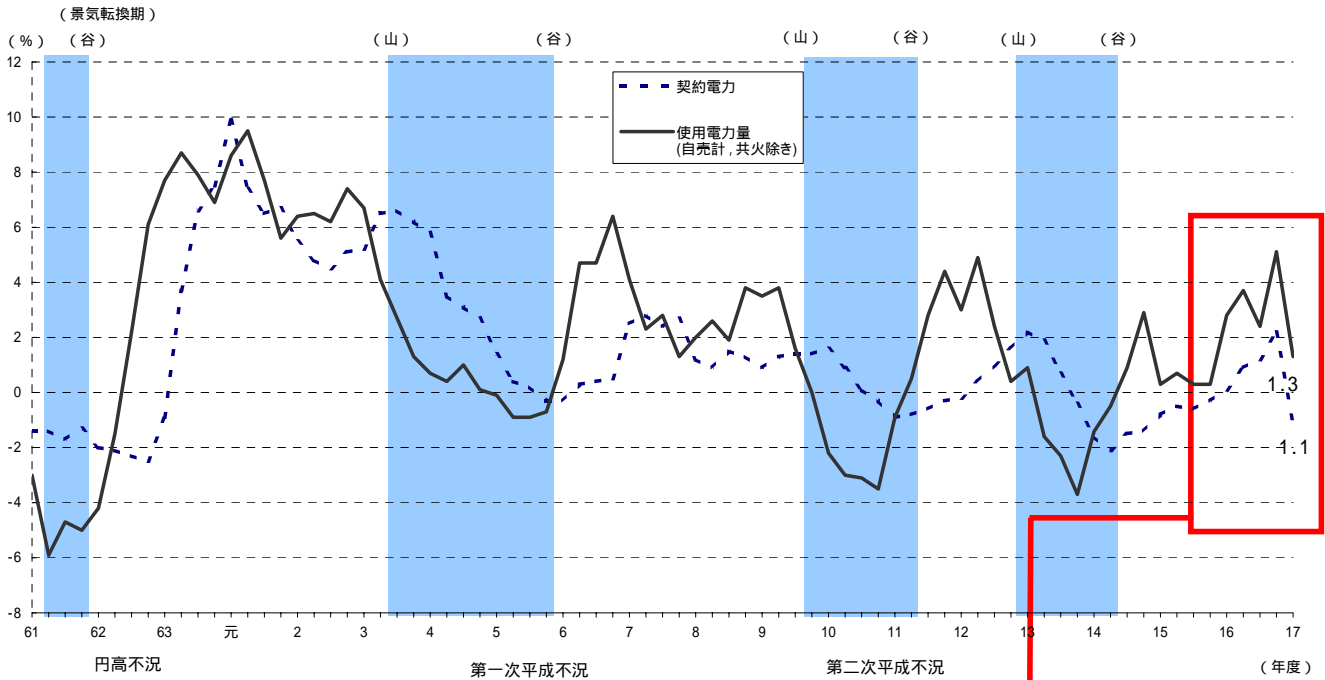
			北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	合計
実 績	特定規模 需要以外 の需要	電 灯	792	1,671	7,338	2,709	509	3,898	1,368	727	2,172	21,184
		電 力	134	361	1,255	687	133	762	288	198	623	4,441
		電灯・電力計	926	2,032	8,593	3,396	642	4,660	1,656	925	2,795	25,625
	特定規模 需要	業 務 用	650	1,333	6,746	2,038	473	3,296	952	619	1,749	17,856
		産 業 用	744	2,890	9,241	5,711	1,177	5,012	2,385	881	2,535	30,576
		特定規模需要計	1,394	4,223	15,987	7,749	1,650	8,308	3,337	1,500	4,284	48,432
販売電力合計		2,320	6,255	24,579	11,145	2,292	12,968	4,993	2,425	7,079	74,056	
(再掲) 大口電力		483	2,127	7,432	4,466	911	3,951	1,955	647	1,928	23,900	
前 年 比	特定規模 需要以外 の需要	電 灯	100.8	94.2	92.9	96.4	97.7	96.2	97.6	95.6	97.7	95.3
		電 力	97.7	89.8	84.4	89.3	89.9	84.5	91.3	94.1	93.5	88.2
		電灯・電力計	100.3	93.4	91.5	94.9	96.0	94.1	96.4	95.2	96.8	94.0
	特定規模 需要	業 務 用	103.1	98.6	93.6	99.3	95.8	97.4	103.6	95.3	101.9	97.0
		産 業 用	99.4	99.8	95.5	98.9	100.4	97.9	99.5	100.1	101.0	98.1
		特定規模需要計	101.1	99.4	94.7	99.0	99.0	97.7	100.6	98.1	101.4	97.7
販売電力合計		100.8	97.4	93.6	97.7	98.2	96.4	99.2	97.0	99.5	96.4	
(再掲) 大口電力		99.2	100.5	95.6	99.3	102.8	98.2	99.3	102.5	101.0	98.4	

(注) 1. 電気事業連合会統計委員会の資料による。当社以外は速報値。 2. 個々の数値と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

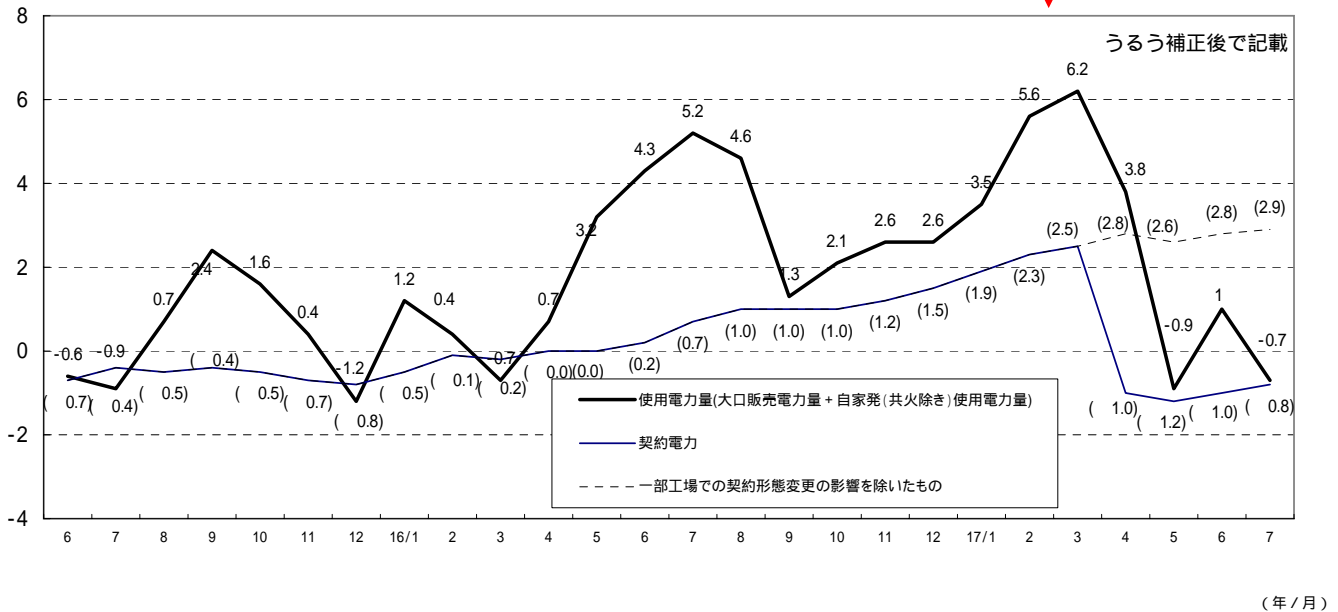
以 上

大口電力の契約電力と使用電力量の推移（大口カーブ）

（１）四半期別動向



（２）月別動向



大口カーブは景気判断の物差しのひとつ

「使用電力量」は、契約電力500 kW以上の産業用大口電力の販売電力量と、工場が独自に持っている自家発自家消費電力量を加えたもので、生産活動の活発さを反映している。

「契約電力」は、工場などの生産能力と、設備投資の動向を反映している。

経験則では、「使用電力量」の伸びが「契約電力」の伸びを上回るときは好況、逆の場合は不況である。2つのグラフが交差するときが、景気の転換点にほぼ一致している。

17年7月度は、使用電力量の伸びが契約電力の伸びを、16か月連続で上回った。

